

令和8年度

# 町民のつどい

入場  
無料

とき

7月4日 土

【受付】9時30分  
【開会】10時

ところ

そぴあしんぐう大ホール

【手話通訳・要約筆記あり】

無料託児有  
(申込制)

※託児申込・問い合わせ先  
そぴあしんぐう 社会教育課 TEL：092-962-5111  
ご利用の場合は7月2日(木)までにお申込ください。

記念講演

生まれつき悪い子なんていない  
～奈良少年刑務所 絵本と詩の教室～



講師 寮 美千子 氏

プロフィール

1955年、東京に生まれる。  
1986年、毎日童話新人賞を受賞してデビュー。  
2005年、泉鏡花文学賞を受賞。  
2007～2016年、奈良少年刑務所で社会性涵養プログラム「物語の教室」講師。  
著書に「あふれたのはやさしさだった 奈良少年刑務所 絵本と詩の教室」  
「写真集 美しい刑務所 明治の名棟瓦建築 奈良少年刑務所」などがある。



防ごう非行 助けよう立ち直り！  
差別をなくす地域のチカラ

7月1日～31日は

第46回 同和問題啓発強調月間

第76回 社会を明るくする運動強調月間

令和8年度 青少年の被害・非行防止全国強調月間です。

パネル展示

「性の多様性 セクシュアリティについてきいてみた」

期間：令和8年7月1日～7月31日

場所：そぴあしんぐう

主催：新宮町・新宮町教育委員会



# 令和8年度 三月間町民のつどい 開催趣旨

新宮町では、7月にある三つの運動をとおして、本町における問題を、町民全体の問題として考えてもらうために、以下の趣旨に基づき、「三月間運動」を展開しています。

## 「第46回 同和問題啓発強調月間」

福岡県では、7月を同和問題について考える強調月間としています。同和問題は、我が国固有の人権問題であり、同和問題の解決を目指して様々な取り組みが行われています。しかしながら、差別八ガキや差別落書きなど、依然として差別事件は後を絶たず、また、インターネットを使った悪質な差別事件も起きています。誰もが幸せな生活をしたいと願い、同時に、幸せに生活する権利を持っています。しかし、同和問題を正しく理解していない、あるいは無関心なために、幸せな生活をしたいというこの思いが踏みにじられています。同和問題を解決する第一歩は、このことについて正しく理解することであり、その解決に向けて態度や行動に現れることが大切です。

## 「第76回 社会を明るくする運動強調月間」

社会を明るくする運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。犯罪や非行をなくすためには取り締まりを強化して、あやまちを犯した人を処罰することも必要なことですが、立ち直ろうと決意した人を社会で受け入れていくことや、犯罪や非行をする人を生み出さない家庭や地域づくりをするために、ひとり一人が考え、参加するきっかけをつくることを目指しています。

## 「令和8年度 青少年の被害・非行防止全国強調月間」

次世代を担う青少年が、心身ともに健やかに成長することは、社会の責務であり、私たちみんなの願いです。スマートフォンやタブレット端末の普及は私たちの生活を豊かにし、利便性を向上させた反面、青少年がSNSなどを通じて有害な情報にふれたり、事件や事故に巻き込まれる機会を増大させています。

このような状況において、青少年の被害や非行を防止するためには、家庭や地域が理解を深め、行政や学校などの関係機関と一体となった取り組みを行うことが重要です。「子どもは社会をうつす鏡」「子どもは大人の後ろ姿を見て育つ」といいます。今も昔も、子どもは変わりません。親をはじめ、私たち周りの大人が、子どもたちに寄り添い、手本となり、成長を見守っていきましょう。

お知らせ

講演中は無料託児室を開設します。ご利用の方は7月2日(木)までに申し込みをしてください。

託児申込・問い合わせ先 そびあしんぐう 社会教育課 ☎092-962-5111